

令和5年3月6日
独立行政法人家畜改良センター 新冠牧場

SDGsの推進に資する飼養管理技術に関する講習会の開催について

(独)家畜改良センター新冠牧場(場長:根城博一)では、SDGsの推進に資する飼養管理技術に関する講習会を下記のとおり開催します。

SDGsが広く世界に浸透し、食料の安定供給・農林水産業の持続的発展と地球環境の両立が強く指摘されているなか、農林水産省においても、**みどりの食料システム戦略～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～**が策定されました。

本戦略の中では、畜産における環境負荷の低減対策として、「ICT機器の活用や放牧等を通じた省力的かつ効率的な飼養管理技術の普及」や「ICT機器を活用した個体管理による事故率の低減や家畜疾病の予防」、「科学的知見を踏まえたアニマルウェルフェアの向上を図るための技術的な対応の開発・普及」等が挙げられています。

SDGsの推進に畜産が貢献するためには、上記のような取組が必須と考えられることから、本講習会では「ICT機器等を活用した省力的かつ効率的な飼養管理技術」や「個体管理による事故率の低減や家畜疾病の予防」等に関する情報について農業関係者等に広く知っていただくためのものです。

記

- 開催日時 令和5年3月22日(水) 13:10～15:00
- 開催場所 日高生産農業協同組合連合会 第1会議室
- 内容
 - 「個体情報・群情報による飼養管理の適正化と家畜疾病の予防」
酪農学園大学 家畜管理・行動学研究室 森田 茂 教授
 - 「分娩監視システムを活用した分娩管理及び昼間分娩誘起の取組について」
独立行政法人 家畜改良センター新冠牧場 業務課
- 参集範囲 JA、管内酪農家、農業団体関係者、行政機関、試験研究機関 等
- 参加人数 30人程度

お問い合わせ先

独立行政法人 家畜改良センター 新冠牧場業務課(担当者:齋藤、西田)
電話:0146-46-2011 FAX:0146-46-2565
URL:<http://www.nlbc.go.jp/nikappu/>

～日本の畜産 改良と技術で守ります～

※取材をご希望される方は、事前にご連絡下さい